

引き算アフリカの

「秘密」

改めましてこんにちは。
株式会社アリウープの井口大輝（いぐちたいき）です。

昨日お届けした「稼ぐ人は努力をしない」というレポートは、もうご覧頂けていますか？

精神論やマインドと呼ばれるものを毛嫌いする「**本質を軽視する浅い人**」には、ツマラナイと感じる内容だったかも知れません。

しかし、表面的なノウハウやテクニックなんかより「**よっぽど重要**」なものなので、まだご覧になっていない場合は、必ず先に昨日のレポートをご覧になって下さいね。

で、今日のレポートでは遂に「引き算アフィリエイト」というノウハウに関して、その手法そのものを解説しつつ、戦略や考え方などを紐解いていきますので、今日も最後までお付き合い下さい。

まず・・・

昨日のレポートでは、**思い込みや勝手なイメージを捨てて「事実を見る」という事と、無駄を削って徹底的にシンプルにする事**についてお伝えしました。

個人の主観、感想、妄想、思い込み、勝手なイメージは、圧倒的多数の意見に流されてしまっている場合がほとんどで、**圧倒的多数とはイコール「負け組」**なので、大多数の意見に流されるということは、自ら成功とは反対側に向かって突き進んでいることと同じ・・・

事実を見れば「イメージとはかけ離れている」ということが分かるし、事実を知れば必然的に「何をどうするべきか？」が見えてくる・・・

また、無駄とは「成果に直結しない” 全てのコト”」を指すコトバで、成果に繋がらない努力をいくら続けたところで成功することはあり得ない。

無駄な努力なのだから当然「無駄」に終わる・・・

「無駄なことをする」というのは、簡単に言えば「時間の浪費」だと言えます。

基本的に僕達人間の経済活動と言うのは、「時間＝命」を差し出して対価を得る行為です。

その考え方自体を変えていかないことには大きな成功は見てこないのですが、それでもやっぱり「時間と対価の交換」が基本的な考え方ですよ？

世の中の大多数をしめる「サラリーマン」や「個人事業主」「主婦」と言った方々は、自分自身の時間・・・要は「命そのもの」を誰かに差し出して対価を得ているわけです。

ですが、無駄な努力というのは「命さえ売ることが出来ていない」のです！

これがどれだけ恐ろしいことかお分かりになりますか？

成果に繋がらない。それはつまり結果（対価）を得られないという事。

ではそこに費やした時間・・・死に向かってカウントダウンをしている「命」は、いったいぜんたいどうなるの？

限りある命そのものを費やして対価が得られないなんてホントに無意味。

無駄な努力ほど意味のないものはありません！

この考え方を根底においてアフィリエイトを考えていくと、アフィリエイト初心者が最初にやるべきことは「PPCアフィリエイト」という結論になります。

まずはPPCアフィリエイト

なぜ「PPCアフィリエイト」からなのか？という疑問にお答えする前に、そもそも「PPCアフィリエイト？」という方もおられると思うので、簡単にPPCアフィリエイトに関して説明しておきます。

ひとまず超簡易的に解説させていただきますと、PPCアフィリエイトとは Google や Yahoo!が提供している「クリック課金型広告」を利用してアフィリエイトすることです。

PPCとは「Pay Per Click (ペイパークリック)」の略語で、要はクリックされるごとに広告費が発生する仕組みのことですね。

では、なぜPPCアフィリエイト”から”なのか？

「から」を強調した理由も含めてご説明していきたいと思いますが、まずは「引き算アフィリエイト」というノウハウの全体像から説明しなければいけません。

「引き算アフィリエイト」の全体像は大きく4つのステージに分かれていて、今のところ僕が実践して成果を上げているのは第2ステージまでです。

で、僕はいま第3ステージに入って「僕自身も攻略の真っ最中」という状態。

「おいおい井口よ・・・お前自身がまだ攻略中のモノを偉そうに話してるのか？」

こんな声も聞こえてきそうですが、逆に言えば**「第2ステージの段階で、すでに月間1000万円超えている」**とも言えます。

それに加えて「まだ先のステージがある」という段階で、こうしてあなたにお話しているのにも**「ちゃんとした理由」**があるので、それも後ほどご説明します。

今はまだ色々と疑問もあるかも知れませんが、ひとまず最後までお付き合い頂けると非常に嬉しいです！

で、ですね。

引き算アフィリエイトには第4ステージまでであるとお話しましたが、各ステージに関してザックリと説明していきます。

■第1段階

SS（スポンサードサーチ）と呼ばれる検索エンジン連動型の広告に出稿して、アフィリエイト報酬を得るステージ。

■第2段階

SSで得られたデータを元に、YDN（Yahoo!ディスプレイアドネットワーク）と呼ばれる、Yahoo!のトップページをはじめとした様々な場所に広告を出稿して、アフィリエイト報酬を得るステージ。

■第3段階

SSとYDNで得られたデータを元に、Yahoo!以外のリスティング広告・・・具体的にはGoogle AdWords や facebook 広告に広告を出稿して、アフィリエイト報酬を得るステージ

■第4段階

これまでの全てのデータを元に、SEOを中心とした「無料集客」に時間をかけて取り組むステージ。

上記をご覧頂ければ分かると思いますが、一般的なアフィリエイトは「SEO」をメインとしたサイトアフィリエイトやブログアフィリエイトから取り組む方が多いです。

理由は簡単。

無料で出来るから。

「SEOって？」という方の為に簡単にご説明しますと、SEOとは「検索エンジン最適化」と呼ばれるもので、「狙った検索キーワード」で検索された際に、検索エンジンの上位に自分のサイトやブログを表示させるスキルのことです。

しかし、SEOは基本的に「**時間がかかるモノ**」です。

半年以上サイトを育てても上位表示されない・・・なんてことは良くある事ですし、仮に頑張って上位表示されたとしても、狙ったキーワードからは「成約（コンバージョン）」しなかった・・・ってのも良くある事。

つまり、時間も労力も恐ろしく無駄にする可能性が高い方法なんですね。

その点、リスティングと呼ばれるPPCは「広告」なので「お金でアクセスを買う」という行為です。

つまりアクセスが来るのを待つ時間も、アクセスが来てから成約するかどうか確認する時間も「全て不要」なんですね。

SEOでは3ヶ月～1年ほどかかる時間もPPCなら1日で解決します。

何ヶ月もの「時間と労力」を無駄にするか？

わずか数千円～数万円のお金で解決するか？

こうやって論点を明確にしてしまえば、よほどのバカではない限り「間違った選択」をすることは無いと思いますが、要は「**稼げていない人こそPPCから始めるべき**」なんですね。

PPCアフィリで「成約するかどうか？」を把握してから、SEOで狙うキーワードを決めれば良いし、サイトを作り込めば良い。

サイトを育てるのは「儲かることが分かってから」が良いのです。

だからSEOを筆頭とした「無料だけど時間がかかる施策」は、一番最後の第4ステージなんですね。

もしかするとこれは、よく聞くアフィリエイトの考え方とは「逆の思考」かも知れませんが、事実だけに注目すれば当然の選択になるわけです。

これも「無駄を省く」という考えあつての選択ですね。

続いて第1～第3ステージに関してですが、ここはしっかり説明しないと伝わらないと思いますので、順を追って1つ1つ説明していきたいと思います。

まず、大前提に「無駄をなくす＝引き算」って考え方があるので、アレもコレもには手を出さず、出来るだけシンプルに出来ること・・・

そう考えると第1ステージの「SS（スポンサードサーチ）」というところに行き着きます。

Yahoo!プロモーション広告以外のGoogle AdWordsやfacebook広告は、そもそも出稿先のサービスが違うし、使い方も違うし、管理方法も違う・・・

なので「第3ステージ」はひとまず後回し。

同じYahoo!プロモーション広告の中でも「YDN（Yahoo!ディスプレイアドネットワーク）」は、出稿方法や考え方も複雑になるので、これも後回し・・・

残った「SS（スポンサードサーチ）」は「検索エンジン連動型広告」なので、Yahoo!JAPANの検索エンジンで検索してくる人がターゲットになります。

ところで、「検索する人」ってどんな人か分かりますか？

検索する人と言うのは、一言で言えば「何かを調べている人」です。
つまり、ダイレクトに答えを求めている人なんですね。

「渋谷近郊にある、美味しいラーメン屋はどこ？」
「アメリカ大統領選挙はトランプ氏が勝ったってほんと？」
「梅田から難波にはどうやって行けばいいの？」
「テレビで紹介されてた美容室の評判ってどうだろう？」
「ほしかった美容液ってネットで販売してるかな？」

こういった様々なことを「調べている属性」が検索ユーザーなのですが、こういう属性は”程度の違い”はあれど、簡単に言えば「今すぐ客」という属性になります。

もちろん検索ユーザーの中でも「まだまだ購買・申込みには遠いユーザー」もいますし、「今すぐほしい！」って状態のユーザーもいます。

ですが、ただ何となく facebook を見たり YouTube を見たりしている人に比べれば、「今すぐ客」なのは間違いありません。

少なくとも絞り込まれた「何か」を調べているわけですから。

そうなると・・・・・・・・

「キレイに作り込まれたサイトって必要なの？」

→ **不要**。むしろ広告主サイトに素早く誘導の方が良いから、余計なコンテンツやデザインを省いてシンプルにしておくべき。

「それならデザインやサイト作成技術って必要？」

→ **不要**。シンプルで良いのだから簡易テンプレートや作成ツールでこと足りる。

「サイトコンテンツの為の記事やライティングスキルは必要？」

→ **不要**。作り込む必要が無いのだからシンプルに誘導だけすれば良い。下手にライティングだなんだと余計なことはしなくて良い。

「だけど検索キーワードを考える事はさすがに必要だよな？」

→ **不要**。何が良いキーワードかも分からないのに、そんなもの考えるヒマがあるなら「数」で勝負する方がよっぽど効率的。

「数で勝負って・・・それって無駄な事を沢山する必要があるってこと？」

→ **不要**。そういう時こそツールでやれば良い。複製はパソコンが最も得意とする機能なのだから、労力をかけずにツールでやれば良いだけ。

自然とこういう発想になるわけですね。

「今すぐ〇〇って商品がほしい！」→「販売サイトへ誘導してあげる」

アレコレ言わずに素直に広告主のサイトへ誘導するには、記事や余計なコンテンツやライティングなんて不要だし、凝ったデザインや作り込まれたサイトなんかも不要。

「今すぐ客ってどんなキーワードで検索するの？」なんてのを考えてるヒマがあるなら、サクッとツールを使って膨大なキーワードで集客する方が話が早い。

そうは言ってもあなたは、

「だけど” 広告費” かかるんでしょ？それは怖いな・・・」

なんて気持ちもあるかも知れませんが、その点は安心して頂いて構いません。

この「第1ステージ」における広告費は1クリック5円～20円を出稿します。

1クリック5円だと100クリックで500円。

1クリック20円だとしても100クリックで2000円。

成約率の目安は「1%」なので100クリックで1本成約する。

つまり、500円～2000円の広告費で報酬が発生する方法なんですね。

また、基本的にPPCアフィリエイトでは「利益率60%」を目標に運用していきますので、上記のように**広告費を500円～2000円投資**する場合は、ザックリ**830円～3300円の報酬を得られる**案件で運用します。

これを「怖い」とか「高い」と思うかどうかは人それぞれですが、僕としては数ヶ月・・・下手したら1年とかの時間と毎日の労働を費やして、成果が出るかどうか分からないSEOやブログをやる事を考えれば「全然安いし全然怖くない」と思っています。

また、SEOを筆頭にした「無料集客」というのは、検索エンジン、無料ブログ、Twitter、facebook、LINE、インスタグラムなどのサービス提供側の都合に振り回されることが多々あります。

検索エンジンのアルゴリズム変更なんかは良い例ですね。

※アルゴリズム変更とは、検索順位の評価方法が変更され、順位が変動することを言います。

「無料で利用させてもらっている」わけですから文句も言えないし、言ったところで聞いてもらえるわけもない。

立場としては「圧倒的に弱い立場」なんです。

それに対してPPCは、こちらが広告費を支払って掲載している「お客様」の立場です。

Yahoo!だけでなくGoogleやfacebookなんかもそうですが、企業としての「収入源」が「広告費」である以上、お客様である僕達を雑に扱うことはサービス側自身の首を絞める行為になります。

もちろん「締め出し」も「改善」も「必要であれば」行いますが、決して雑に扱われることは無いんですね。

前提としての立場が「強い立場」にあるってことです。

いかがでしょう？

何となくでも「第1ステージ」がどういった内容なのか見えてきましたか？

せっかくなのでここで、引き算アフィリ「第1ステージ」の要点を、お伝えしておこうと思います。

まず

- PPCアフィリと言っても、5円くらいから広告出稿できます。
- PPCアフィリと言っても、サイト作成技術もデザインも不要です。
- PPCアフィリと言っても、本名の公開は必要ありません。
- PPCアフィリと言っても、使い古されて効果の無い方法ではありません。
- PPCアフィリと言っても、難しい作業も設定も必要無い方法です。
- PPCアフィリと言っても、情報商材は扱わないので審査も余裕です。
- PPCアフィリと言っても、ライバルが限りなく少ない方法です。
- PPCアフィリと言っても、「リスティングOK」の案件だけを扱います。

また

- PPCアフィリなので、アクセスが来ないってことはあり得ません。
- PPCアフィリなので、アクセスから成約するかはすぐに分かります。
- PPCアフィリなので、上記理由から最短30分ほどで報酬が発生します。
- PPCアフィリなので、結果がすぐ出るからモチベーションが下がりにません。

こういった特徴が「第1ステージ」にはあるわけですね。

昨日のレポートで「稼ぐ人は努力をしない」とお伝えしましたが、必要ないのにサイト作成や記事作成、デザインやらSEOをわざわざやらないわけです。

キーワード数を増やしたりサイトの量産したりって部分も、面倒くさいから”自分では”やりたくない・・・だけど「やる必要性はある」なら、自分の労力ではなくツールやシステムにやってもらえば良い・・・

こういう「無駄な努力はしない」という姿勢を徹底しているわけです。

無駄なものがなければ、5分で作った素人丸出しのダサイサイトでも、PPC広告に出稿して30分後にアフィリエイト報酬が発生する・・・なんてこともあるわけですね。

ここまでは宜しいですか？

この「第1ステージ」を、僕はPPCアフィリエイトの「基礎」としています。

基礎編の中にも、「基礎中の基礎」と「基礎編の応用」とがあるのですが、ここは言葉で説明しても伝わりづらいので、追って「検証動画」をメールでお届けします。そちらをご確認頂くほうが話が早いです。

なので、第1ステージ・・・基礎編の内訳や出稿方法、ターゲットワード、サイト作成方法等の「技術的な話」は検証動画に任せるとして、今日はその先まで一気に話していきます。

まずは基礎編（第1ステージ）で、5万→10万→30万円と報酬を積み上げていくのですが、**基礎編はあくまでYahoo!の検索エンジンを対象とした「SS（スポンサードサーチ）」という広告出稿方法になります。**

これは第2ステージに入る為の「練習環境」でもあります。

どういう事かと言うと、Yahoo!プロモーション広告には検索エンジンの検索結果への広告出稿に特化した「SS (スポンサードサーチ)」と、Yahoo!のトップページをはじめとした様々な場所に広告を掲載する「YDN (Yahoo!ディスプレイアドネットワーク)」があります。

YDNは広告出稿先が多岐にわたるだけでなく、ユーザーを細かくターゲティングする様々な機能を備えています。

つまり、SSに比べてYDNの方が「やることも考えることも多い」のです。

なので僕はYDNを使った手法を「第2ステージ=PPCアフィリの応用編」と、位置づけているわけですね。

「井口さん、ちょっと待って下さい！やることも考えることも多い？
それって井口さんの言う”無駄”ってことじゃないの？」

はい。良いところに気が付いて下さいました。

正におっしゃる通りですが、それだけでは「ちょっとした勘違い」が紛れ込んでしまっています。

この第2ステージを解説していく中で、その「ちょっとした勘違い」に関しても説明していきますので、もうしばらくお付き合い下さい。

まず、大前提というか大きな論点として、

「そもそもYDNに移行する必要があるの？SSだけじゃダメなのか？」

という点から解説していきます。

ありとあらゆる「無駄」を省きまくってシンプル化したのが、SS（スポンサー
ドサーチ）でのPPCアフィリエイト・・・

引き算アフィリの「第1ステージ=基礎編」だとお話しました。

で、SSというのは「検索エンジンの検索結果」へ広告出稿するものだという事
も、すでにご説明した通りです。

では、**検索エンジンって媒体自体には「どれくらいの集客力があるの？」**という
点を明確にしておく必要があります。

そうです。

昨日のレポートであなたに出させて頂いた「クイズ」が正にこれ。

【質問】

多くの人を利用する「Yahoo!JAPAN」では、検索機能だけではなく、ニュース、
オークション、乗換案内などの様々なサービスが提供されています。

さて、そのような充実したサービスの中で、純粹に「検索機能」を利用している
人の割合は、Yahoo!JAPAN 全体のアクセスに対して何%でしょうか？

この「解答」がここに繋がってくるわけです。

このクイズ・・・思った以上に多くの方から「回答」を頂きまして、僕としては
予想以上の反響に驚いているとともに大変うれしく思っています。

これだけ多くの方が興味を持ってくれたということは、苦勞してレポートを書
いたかいがあったな・・・と。

で、実はこのクイズ・・・

思ったよりも「正解者」が多かったことにも驚いています！

ザックリと回答を集計した結果をまとめてみたのですが、下記のような結果になっています。

1位：70%～90%

2位：20%～40%

3位：3%～10%

ぶっちゃけ2位と3位は「ほぼ同じ」という印象で、全体の20%くらいが2位の回答か3位の回答という感じです。

「ほぼ同じ」という印象なのに、なぜ「3%～10%」の方を3位にしているかというと、質問の意図が正しく伝わっておらず、認識違いをして回答されている可能性が高そうな人が、「3%～10%」には多くおられたからです。

「認識違いって？」って部分は後ほど説明しますので、まずは先にこのクイズの「解答」をお伝えしますね。

【解答】 9% (※2014年資料参照)

はい。そうです。

Yahoo!の検索エンジンがしめるアクセスシェアは、Yahoo! JAPAN 全体のアクセス数の「わずか9%」しかありません。

回答を送って下さった方々の「約2割」の方はほぼ正解ってことになるのですが、これは僕が予想していたよりも「多い数字」だったので、少し驚きました。

最も多かった回答は「70%～90%」で約5割・・・半数の方がYahoo! JAPANのほとんどのアクセスを検索エンジンが占めていると考えておられたわけです。

具体的な数字を見てみますと、下記が Yahoo! JAPAN の「総アクセス数」で、月間平均ページビューは「610億PV」ですね。

Yahoo! JAPAN

1 サービス概要

Yahoo! JAPANは、日本国内において圧倒的な利用者数とアクセスを誇るインターネットのサービスを提供しています。Yahoo!のグローバルウェブネットワークは、アメリカ地域で展開しています。

2 平均ページビュー(PV)数

61,000,000,000



3 平均ユニークブラウザ(UB)数

464,000,000



続いて下記は「検索エンジン」のみのアクセス数で、月間平均ページビューは「55億PV」です。

Yahoo!検索

1 サービス概要

Yahoo!検索とは、インターネット上にある膨大な情報のなかから、速やかかつ的確に「ウェブ検索」「画像検索」「動画検索」「リアルタイム検索」など、目的に応じた各検索サービスは、Yahoo! JAPANトップページや、ウェブ検索などの検索語入力欄

2 平均ページビュー(PV)数

5,510,000,000



3 平均ユニークブラウザ(UB)数

96,700,000



上記資料は Yahoo!JAPAN が発行している「広告主」に向けた Yahoo!JAPAN 媒体資料となっていて、残念ながら 2014 年度以降は発行されていません。

なので最新のデータは不明ですが、少なくとも 2014 年度の時点では「9%」だったということになります。

ちなみにこの数字は「Yahoo!JAPAN の総アクセスと、Yahoo! 検索のアクセス比較」でしかありません！

何が言いたいかわかりますか??

インターネット上には他にもまだまだ沢山サイトがありますよね？

Google を筆頭に facebook やら楽天やら Amazon やら Twitter やら・・・

それこそ中小企業のサービスもあれば個人のサイトやブログもあるので、インターネット上の「総アクセス」はケタ違いに大きい数字となり、その総アクセスと Yahoo! 検索のアクセスとを比較したら・・・

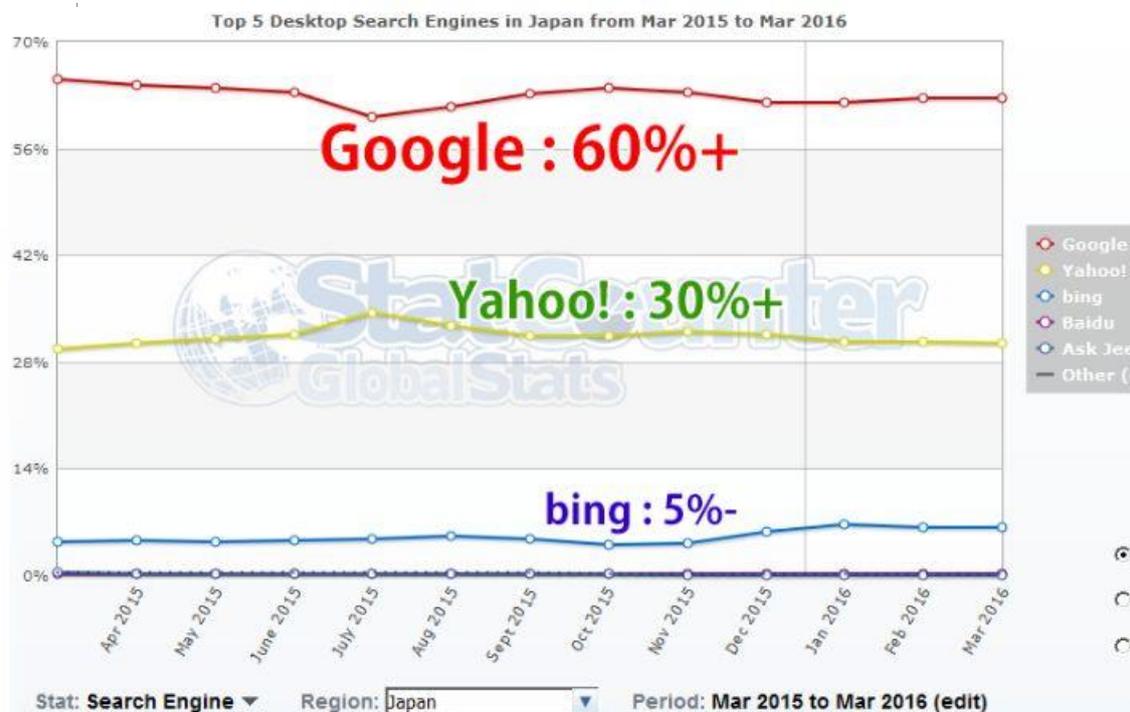
ほぼ間違いなく 1% に満たない数字になるわけです。

あ、ちなみに・・・ですが、クイズの回答集計の順位付けで、2 位も 3 位もほぼ同じなのに、「3%~10%」の層を 3 位にした理由・・・

「認識違いがあるかも？」と言っていたのは正にこの部分で、「3%です！」などの回答と共に、「自分は楽天を見てることが多いです。検索も Google を使います。なので Yahoo! 検索は 3% くらいでは？」的な補足をされている方が多数おられました。

これは上記でお話した「ネットの総アクセスとの比較」なので、「Yahoo! 全体のアクセスとの比較」ではありませんから、「認識違いでは？」という人が多数おられる印象だったので 3 位としたわけです。

また、「補足」ではありますが、日本における検索エンジンシェアは、昔は Yahoo! が圧倒的だったようですが、現在は Google が圧倒的なシェアをしめています。



そうは言っても Yahoo! の 2 倍。

先ほどの数字を元に計算すると、Yahoo! は月間 5.5 億なので Google は 110 億。

Yahoo! 全体のアクセス数が 610 億なので「大したアクセス数ではない」ってことがお分かり頂けるかと思います。

そうです。

インターネット全体と比較すると、検索エンジン自体は大してアクセスを持っていないということになります！

つまり、検索エンジンだけを対象とした SS (スポンサードサーチ) で勝負すると言うのは、小さな池で魚を釣っているのと同じことなのです。

大海に出るのが応用編

基礎編となる第1ステージが「SS」という小さな池での釣りだとするなら、応用編となる第2ステージは「YDN」という大海です。

GoogleAdWords や facebook まで攻略する第3ステージは「バカでかい海」だと言うことですね。

つまり、第1ステージより第2ステージの方が「圧倒的」に対象となるユーザー数が多いのです。

「Yahoo!検索9%」を元に単純計算するなら、およそ10倍のアクセスを、SSからYDNに移行するだけで見込めるってことになります！

例えば、基礎編（第1ステージ）で月に10万円の報酬を獲得できてる案件があったとすれば、それを応用編（第2ステージ）となるYDNでも仕掛ければ、「プラス100万円の報酬（10倍）」となる可能性が十二分にある・・・という事と同義なのです！

ただまあ実際のところは、僕で3～5倍くらいのパフォーマンスってところですが、可能性としてはまだ上を目指せると思っています。

「だったら最初からYDNで良いのでは？」

このように思われる気持ちは分からなくも無いのですが、これをやっちゃうと結局あなたは「失敗する」のです。残念ながら。

なぜなら「基礎」が伴っていないから。

このレポートの途中でも少し触れましたが、SSとYDNの大きな違いは「属性」にあります。

SSは検索エンジンを対象としているので「今すぐ客」という属性ですが、YDNはただポオ〜っと個人サイトを見てたり、ニュース記事を見てたりする人に、「広告文」で引き込む「見込み客」という属性になります。

「今すぐほしい!」と思っている人と**「興味はある…」**って人との違い・・・
たとえば伝わりやすいでしょうか？

単純に考えて「どちらの人に” 売しやすい” ですか？」

これがもう答えそのものですが、当然**「今すぐ客」の方が成約しやすいわけですね。なので難易度も低い。だけど対象者数が少ない。**

反対に**「見込み客」は成約しづらいので難易度は上がるが、その分対象者数が圧倒的に多い。**

「だから井口さんは失敗するという可能性＝無駄を削ってSSを薦めてるの？
YDNには手を出さない方が良くってこと??」

これは半分正解で半分は間違い。

確かにアフィリエイト初心者がスタートを切るのは、失敗の可能性も含めたあらゆる無駄を削ったSS（基礎編）から始めるべきです。

しかし、基礎編をやっていく内に「キーワードの考え方」や「ユーザーの動向」というのが見えてくるので、そういったデータを元にYDN（応用編）に移行すれば、十分成果をあげていくことができます。

なのでむしろ、データが集まればYDNをメインにすべきなのです！

この「SS（基礎）→YDN（応用）」という順序があつてはじめて、無駄ではなく意味のある「戦略的なシナリオ」になるわけですね。

YDNの説明時に「やることが多いなら無駄では？」という疑問がある人に、それは「ちょっとした勘違いがある」とお伝えしましたが、その勘違いの元が上記の話しですね。

いきなりYDNをやるのは失敗する可能性が高いから無駄な時間を過ごすことになるけど、基礎から学んでYDNに移行するなら価値ある行動だという事。

多くのアフィリエイト塾やスクールでも「YDN」を教えているところを見かけますし、いくつかの塾やスクールに実際に僕も入って見ましたが、正しい順序で教えず、

「いきなりYDN」

で、カリキュラムが進んでいくから参加されている方々は着いていけない。

「難しい」ってなっちゃうわけです。

「ユーザーの気持ちになってキーワードを考えて下さい」

なんて言われても、基礎であるSSを通してなければ思いつくわけない！

だから「キーワードが思いつかない」などの理由で失敗する。

基礎からはじめることで「考え方」も身につくし「ユーザー動向」も見えてくる。

何より実際にPPCを運用していれば、リアルな「キーワード」がデータとして出て来るわけです。

キーワードなんて自分の中からヒネリ出すものじゃなくて、データなどから見つけて応用するものです！！

昨日のレポートの「本質」もそうですが、自分で地に足をつけて稼いでいくには
「本質」と「基礎」が何より重要なんですね。

そこをすっ飛ばして成功するなんてことはまずもってあり得ません！

ですが、多くの方は「テクニック＝応用」に走り過ぎなのです。

基礎をバカにして、本当の意味で理解していないのに解った振りしてないがしろにする・・・

挙句の果てには「そんなの知ってるよ！」とか言い出す始末。

そういうナメた姿勢が稼げない根本的原因だと気付きもせずに・・・

物事には順序があります。

ポーカーのテーブルにルールも知らずに座って、プロを相手に勝てるわけなんか無いのに、「運のゲームでしょ？」とか言って戦ってるようなもの。

そんなの当然のように「カモ」にされて惨敗する。大金を失う。

すると今度は「ルールを教えてもらってない！詐欺だ！」と騒ぎ立てる。

基礎となるルールをバカにして、勝手に座ったのは自分自身なのに・・・

これが目先のテクニックや、一発逆転系のノウハウやら裏ワザ系のノウハウ。後は「誰でもカンタン、コピペで1億！」とかの怪しいモノに飛びつく人の、**決まりきった行動パターン**なんですね。

そんなことしてても稼げるようになんかなれっこないのに・・・

「カンタンに儲かる！」とか「裏ワザだから誰でも出来る！」とか言われると、すぐに飛びつきたくなる気持ちは分からなくもないです。

しかし、仮にそれで稼げたとしても裏ワザなんて長くは続きません。

裏ワザはどこまで行っても裏の道。正々堂々と胸を張ることはできません。結局どこかで規制されて使えないノウハウになって、はい終了。

これって短距離走みたいなもので、瞬間的な世界しか見てない証拠です。

人生なんてマラソンなのですから、短距離で1位をとっても意味なんかありません。80年以上の生涯で勝てる戦略を立てるようにしてほしいと思います。

僕と一緒に走ってみませんか？

ここまでで「引き算アフィリエイト」の概要はお話できたかと思いますが、いかがでしたか？

無駄を省く為に「ステージ分け」する事がまずは重要なポイントで、「**戦略的なシナリオを組む=マラソンで勝つ**」という考え方です。

まだ稼げていない人やアフィリエイト初心者の方は、何より「基礎編（第1ステージ）」で土台を作ることからです。

SS（スポンサーサーチ）でターゲットを絞りつつも数をこなしていくことで、考え方や攻め方を学べ、なおかつ「データ」が手に入り、その上「~数十万円」くらいの報酬を得ることで土台を固めていく。

それが出来れば次は「応用編（第2ステージ）」で大きな収益を狙っていく段階。

基礎編で得た知識や考え方、それに貴重なデータを駆使してYDNを攻略していくことで、膨大な「見込み客」を取り込めるようになる。

ここまで来れば100万円以上の報酬になってきますし、僕のように1000万円を超える報酬も狙っていけるステージです。

そしてそこから先・・・

SSとYDNで得た知識や考え方、膨大なデータを元に、Yahoo!以外のリスティング広告（Google や facebook）を攻略する第3ステージです。

今まで Yahoo!関係だけが対象だったのが、他のサービスにYDNの考え方を転用することで、更にマーケット（対象者）を拡大するステージ。

更にその先には第4ステージがあり、第3ステージまでのデータですでに稼げる案件やキーワード、誘導の仕方などを把握しているので、それにマッチする形でサイトを育ててSEOを仕掛けたりしていくステージがある・・・

僕は現在「第2ステージ」の精度を高めつつ「第3ステージ」にチャレンジしている段階なので、**言ってみれば「引き算アフィリは未完成」な状態です。**

「**未完成でも月間1000万円**」って、それはそれでインパクトがありますが、どうせならやっぱり「やりきりたい」と思っています。

そこで、あなたも僕と一緒に「引き算アフィリ」の完成形を目指してみませんか？

第2ステージまで「たった1人」でやってきましたが、やはり情報共有などを考えると1人より2人だし、2人より3人・・・

100人集まれば大きな大きな力になる。

たった今現在として、あなたが全く稼げていなくても構いません。

まずは今日お話しした「基礎（第1ステージ）」と「応用（第2ステージ）」を僕がお教えしますので、第1ステージで基礎を学びつつ土台となる報酬を得て頂き、第2ステージでテクニックも駆使して大きな報酬を狙って頂ければと思います。

その上で一緒に第3、第4ステージを攻略していければ、これほど心強いものはありませんので。

今後、まずは「第1ステージ（基礎編）」の実作業・・・

どういうサイトを、どうやって作って、どのように広告出稿し、どうやって稼いでいけば良いのか？

この点に関して「**実戦動画**」をお届けします。

ここはレポートで言葉にするより動画で見て頂く方が話が早いかと思いますので、次回のメールで実戦動画をお届けするので楽しみにして下さい。

しかし・・・

本音を言うと「マニュアル」「実戦動画」「ノウハウ」etc、こういったものを「ただお渡しするだけ」では、正直言ってあなたが稼げるようになるとは思えません。

その理由は、1本目のレポートでもお話ししたように「**確信が持てない**」からです。

もちろん、今後お届けする実践動画や各種マニュアルを通して、あなたが「確信」を持たれるかも知れませんが、それだけだと僕としての「確信」が持てない。

そこで・・・

実践者だけが集うアフィリエイトの研究所、 アフィリエイト Lab（ラボ）という構想。

もしかするとあなたは、僕がお届けしているメールのタイトルに【Lab】と入っているのに気付いて「これは何だ？」と不思議に思っておられたかも知れませんが、その答えがこの「アフィリエイト Lab 構想」です。

Lab（ラボ）とは Laboratory（ラボラトリー）の略で、和訳すると「研究所」という意味になるので、そのまま「アフィリエイトの研究所」という事になります。

第3、第4ステージを一緒に攻略していき、更には今後まだまだ進化を続けていくであろうアフィリエイトを、僕とあなたと一緒に攻略していく機関・・・

それが「アフィリエイト Lab」略して「アフィラボ」です！

ちなみに・・・ですが、「アフィリエイトを攻略して売上を上げたい！」と考えているのは、僕達「アフィリエイトター」だけではありません。

他にも本気でそう思っている人がいます。

誰だか分かりますか??

そう。

アフィリエイトに広告出稿している「広告主」と、広告主を取りまとめている代理店的な立場にある「ASP（アフィリエイト・サービス・プロバイダー）」の人達です！

広告主は自社の商品販促の一環としてアフィリエイトを導入する際、ASPに委託します。

そしてASPは広告主であるクライアントの要望を満たすために、僕達アフィリエイトに販促活動を委託する・・・

つまり、広告主もASPも僕達アフィリエイトが稼いでくれないと、「自分達も儲からない」という立場にあるわけですね。

なので日々膨大なデータ（様々なアフィリエイトのデータがASPには蓄積される）を分析しながら、僕達と同じようにアフィリエイト攻略に役立てようとしているわけです。

つまるところASPの方々も「超本気」なんですよ。アフィリエイトに対して。

なので実は、すでにこの「アフィリエイトLab 構想」を、僕が親しくさせて頂いているASP数社（アフィリエイトB、Link-A、レントラックスの3社）に話していて、**ASPの方々にも参加頂けることが決定しています！**



アフィリエイトに「誰より詳しい」のは、個々のアフィリエイトではなく、膨大な数のアフィリエイト情報が集まってくる「ASP側」です。

これは120%間違いない。

なぜなら僕達アフィリエイトが扱っている商品も、得ている報酬も、アクセス数も、アクセス元（運営サイト）も、成約数から成約率まで、全ての情報をASP側は把握しているからです。

そのASPサイドがアフィリエイトLabに協賛して参加頂けるのはメチャクチャ心強いし、僕達にとってメリットしかありません。

しかも協賛頂いている3社(アフィリエイトB、Link-A、レントラックス)の内、**アフィリエイトBさんとレントラックスさんは「上場企業」**ですから安心感もバツグンです！(笑)

※正確にはアフィリエイトBの場合は「親会社」が上場企業

そんな「アフィリエイトLab」の目的の1つとして、**あなたが稼げない根本的要因を取り除く！**という目的があります。

僕から一方的にノウハウやマニュアルをお届けするだけでは「成功しない」とお伝えしましたが、その理由は1本目のレポートで話した**「確信が持てないから」**という根本的理由に直結する・・・

それこそ「無駄を省く」という観点で見ると、そこに原因があるのが分かっているなら、原因となる「稼げない理由」も取り除かなくてははいけません。

そこで、アフィリエイトLab構想では・・・

○そもそも時間がありません。

大丈夫です！

まずは第1、第2ステージを実践して頂きますが、僕は1日2時間程度の時間で月間1000万円を突破しました。

その理由は「無駄を省いたから」というのはすでにお伝えした通り。

まずはくだらない売り込みしかしないようなメールマガジンを解除したりして、無駄な時間を使わないようにして下さい。

また、あれこれ分散するのもダメなので、引き算アフィリに集中するようにして下さい。

そして最後に、実践的な部分（サイト作成など）で手を使うよりツールを使う方が良い場合は、アフィ Lab にてツールを提供するのでご安心下さい。

○正しい情報を持っていない

大丈夫です！

まず「正しい情報は一体どこにある？」というのを考えて頂きたいのですが、どこにあるか分かりますか？

もうお分かりですよ？

アフィリエイトに関することなら「ASP」が一番正しい情報を持っています。

そしてアフィ Lab にはそのASPの人が参加しているので、こういった案件が決まりやすいか？などの情報は随時共有して頂けます。

また、PPC広告の出稿先である Yahoo! JAPAN から、僕はPPC広告のプロとして「Yahoo! プロモーション広告プロフェッショナル認定試験アドバンスト」という認定資格を頂いています。

なので僕自身が「PPCのプロ」として Yahoo! 側が認定してくれているので、PPCに関することなら「井口が正しい情報を持っている」というです。

それに加えて、僕は Yahoo! 側に「担当者」がいますので、直接 Yahoo! の人に PPC 広告のことを相談できる環境もありますから、そこで得た情報もアフィ Lab には共有していきます。

○本当に稼げる手法か確信できない

大丈夫です！

僕が一方的に「言ってるだけ」であれば、確かにあなたは確信できないかも知れませんが、アフィ Lab にはASPの人が参加しています。

なので聞いてみて下さい。ASPの人に直接。
そうすれば「事実」という事が確信出来ると思います。

それに、大勢の仲間がアフィ Labには集うので、他の仲間達が「ドンドン成果を出していく姿」も見ることが出来ます。

教えられたノウハウで成果を出す仲間がいれば、間違いなく確信を持てるはず
です。

○本当に井口が稼いでいるか確証が持てない

大丈夫です！

これもASPの人に聞いてみて下さい。(笑)
「偉そうなこと言ってるけど、アイツ本当に月8桁稼いでんの？」って。

それに、アフィ Labにあなたが参加されていれば、僕と直接会うことも多々あ
ると思います。(沢山会う場を作るので)

なので、心配であれば「その場で報酬画面を見せる」ってことも可能です。

これなら嘘のつきようがないですよ？

○結局はモチベーションが続かない

これさえも大丈夫です！

そこを改善することが根本的な改善なのです。

「確信を持つ」という事が出来れば、僕の経験上はモチベーションが続か
ない・・・ってことにはなりません。

しかも、それに加えてアフィ Labでは「井口が横について直接教える機会」も沢
山設けていきたいと思っています。

それは僕だけではなく、津幡や成果を出している他の参加者も含めて、すでに稼いでいる先輩が、直接横で「これをこうして。そっちもこうして」と具体的に教えたとしたら、その場で「えー、それは面倒なのでやりません」なんて事にはならないと思います。

また、一緒ががんばっていく多くの仲間がいることも、間違いなく励みにもなるしモチベーション維持にも繋がると思いますよ！

こういう「稼ぐ為の正しい環境」をアフィ Lab では作っていかうと思っていて、その上で「第1、第2ステージのノウハウ」を提供する。

そしてアフィリエイトとしての力をつけて頂いて、そこからは一緒に第3、第4、そして更にその先を開拓、攻略していくことがアフィ Lab の目的です。

塾やスクールではなく、 「一緒に運営」する研究所

これが「アフィリエイト Lab」だとお考え下さい。

もちろん最初は「ノウハウ提供」などを通してあなたには「学んで頂く」という時期も必要ではありますが、基本的には「先生と生徒」ではなく「共にアフィリを研究する仲間」というスタンスです。

ですからアフィ Lab の運営は「参加者全員で」やっていきたいのですね。

立ち上げ時には誰かが旗を振る必要があるので、ひとまず僕が先頭に立って旗を振り、アリウープ丸となって運営していきますが、ゆくゆくは「運営も参加者でやっていく」ようにしたいと思っていますね。

「どうやってそんなことやるの？」

という疑問もあるかも知れませんが、今はまだ明確な運営方針は決まっていますが、イメージとしては参加者全員でアフィ Lab を運営するというより、ある種の「**選挙制度**」の導入とかしてみたいです。

アフィ Lab の運営をしたい人に立候補してもらい、その候補者の中からアフィ Lab 参加者”全員”が選挙権を持って「誰に任せるか？」を投票するとか・・・

講師にしても、成果が出ている人がドンドン講師をすれば良いと思うし、何も P C だけじゃなくて他の様々なノウハウを共有していけば良い。

そしてそのノウハウを使うも使わないもあなたの自由だし、アフィ Lab として「それは効率的か？」などを皆で考えても良い。

分からない人や初心者さん、新人の人とかには、先輩だったり稼いでいる人だったり分かってる人が教えてあげれば良い。

そして「全員で」力を合わせてアフィリエイトを研究していく仲間達・・・

そういう「皆で一緒に運営する」というチームを作りたいと思っています！



この構想は「井口の考え」でも「津幡の考え」でもなく、アリウープ社という会社そのものに脈々と根付き続けている考え方・・・

「セカンドプレイス（もう1つの居場所）」

という考えが根底にあります。

一般的・・・という表現が正しいかは分かりませんが、多くの方は「特定のコミュニティ」で生きていきます。

サラリーマンの方であれば「家庭と会社」が主なコミュニティだと思いますし、主婦の方であれば「家庭とママ友会」とかだと思います。

趣味のコミュニティだったり、昔からの友達コミュニティもあるかも知れません。

そこに「もう1つの居場所」を作りたい・・・

あなたにとって、家庭でも会社でも趣味の集まりでもない「もう1つの居場所」として、一緒にアフィリエイトを研究して、個人の力で大きく稼いで経済的な自立を果たす為に一緒に成長していく仲間たち・・・

時にはベッタリ横に張り付いて教えてもらったり・・・
時にはあなたが初心者さんに教えてあげたり・・・
成果が出れば仲間たちにセミナーを開催してあげたり・・・
ASPさんから最新情報を提供してもらったり・・・
誰かの成功を祝ってお酒を酌み交わしたり・・・
時には研究を忘れて皆で旅行に出かけたり・・・

こういう「居場所」こそが「セカンドプレイス」であり、アフィ Lab の根底に流れるアリウープの信念です。

今はまだあなたからすれば「それは理想だけど…」という程度の感覚で、リアリティを持ってイメージ出来ないかも知れませんが、少なくとも僕は、実際にASPに交渉（協賛依頼）して参加を快諾頂いたり、日々構想を固めたりしているので、リアリティを持ってイメージ出来ています！

後は・・・

「皆はこういう環境を必要としているのか？」

「これは僕達アリウープの独りよがりではないのか？」

などの疑問が払拭されれば、すぐにでも進めていきたいと思っています。

「そんなことより早く具体的な作業をどうすればいいか教えろよ！」

なんて気持ちを持っている方もおられるかも知れませんが、ここまで僕のレポートをご覧頂いて、それでも上記のような言葉が出てくるなら・・・

恐らく「この先もずっと」稼げるようにはならない人ですから、余計な夢や妄想を抱かず、キレイサッパリ諦めた方がご自身の為になると思います。

具体的な作業については、追って実戦動画をお届けしますので、そちらをご覧頂けば良いのでご安心下さい。

そんなことよりも、何度でも言いますが本当に大切なのは「本質」です。

必要なのは「正しいノウハウ」と「正しい努力」と「正しい環境」なんです！

どれが欠けても成功することは出来ないし、どれも非常に大切なものですから、こういった本質部分や基礎を疎かにする人は絶対に稼げるようになりません。

それは断言しても良い。

少なくとも僕の掲げている「アフィリエイト Lab 構想」に、可能性やチャンスを感じて頂けないような「感性が鈍化した人」には、僕がいくら何を言っても伝わらないと思いますし、伝わらないってことは当然「稼げるように」なんかなりっこありません。

そのような人に僕が出来ることは1つもありませんので、このレポートにもこれ以上お付き合い頂く必要はありません。

せっかくなので1つお話をさせて頂きたいのですが、**チャンスや情報、何かの機会に出会った時、人は大きく4種類のタイプに分かれる・・・**という話しをご存知ですか？

1. これはチャンスだ！今すぐ行動しよう！！
2. 何だか分からないけど、皆やってるしやってみようかな。
3. よく分からないことには触れないでおこう。
4. そもそもその「チャンス」にさえ気付いていない。知りもしない。

大きくこの「4パターン」に分類される・・・というお話です。

「1」の人は「確信とリアリティ」を持って行動している人なので、真剣に向き合えるし努力も出来るし取り組める。**その結果として「チャンスを掴める」**わけですね。

「2」の人は確信やリアリティを持って行動しているわけではなく、ただ何となく「流されて」行動している人なので、すぐに挫折するし行動をやめる。諦める。

昨日のレポートで散々お伝えしてきた部分ですが、元々「流された人」なので、また別の「チャンスっぽいこと」に流されてフラフラしてしまう人です。

「3」の人は「失敗さえしない人」です。一切行動を起こさない。変わる気も無い。それなのに現状に満足していない場合は最悪で、**「誰かが勝手に何かを与えてくれる」と思っている人。**

「4」の人は・・・・・・・・・・残念ですが論外です。

「3」と「4」の人に僕が出来ることは何もありませんが、もしあなたが「2」の人だった場合は、特に真剣に「現状」と向き合ってほしいと思います。

残念な話しではありますが、昨日のレポートでもお伝えした通り、「2」の人の「まま」では決して稼げるようにはなりません。そのままではノウハウコレクターと呼ばれる人になるのがオチです。

しかし世の中は圧倒的に「2」の人が多く、だから稼げない人が続出しているのが現実なのです。

だからこそあなたには「1」の人になってもらわないといけませんし、そうやってほしいと思って、こうしてレポートを執筆しているわけですね。

ではどうすれば「1」の人になれるのか？

その答えこそ、何度も言うように「確信を持つ」ってことなのです。

確信を持って取り組める「環境こそがアフィ Lab」だということですね。

そうは言ってもあなたは、

「そもそも井口さんがすでに成果をあげている第1～第2ステージって、ホントに無駄がないの？無理せずできるってホント??」

「と言うか・・・PPCアフィリが私に向いてなかったらどうしよう・・・」

「具体的な作業を見てもないと何とも言えない・・・」

このような気持ちがあるかも知れません。

アフィ Lab の全体的な構想や、引き算アフィリの戦略シナリオを理解して頂けたとしても、最初のフェーズとなる「PPCアフィリ」の時点ですまづいてしまったらどうしよう・・・なんて気持ちがあっては先に進めません。

いきなり「マニュアル」をお渡しして実践してもらって、そこから頑張っ、努力して、時間も労力も使って、進めるだけ進めて後になって「PPCアフィリは私には不向きかも・・・」なんてことになっては、アフィ Lab も何もありません。

僕としても何だか申し訳ない気持ちになるし、あなたにとっても時間の無駄。。

それは絶対に避けたいことなので・・・

まずは実際に見て判断する

という手順を踏むことにしました。

僕が実際に実践して成果をあげている、引き算アフィリの「第1～第2ステージ」となるPPCアフィリエイト。

その中でひとまず「基礎編（第1ステージ）」を見て頂こうと思います。

途中でご説明した通り、基礎編と言っても数十万くらいは十分狙えるノウハウです。

と言いますか・・・僕は基礎編だけで月間100万円を超えていますし、僕の友人知人には基礎編だけで200～300万円を稼ぎ出している人もかなり沢山おられます。

なので実は、僕が描く「引き算アフィリ」というシナリオにおいての「基礎編」ってだけで、よく見かける「アフィリ塾やスクール」だと、この第1ステージだけでも十分スクール化できるほどの内容なんですね。

実際、以前アリウープが運営していたアフィリエイトスクールでは、この「基礎編」をカリキュラムにしていたので。

※僕が生徒として入ったスクールが、まさにそのスクールです。

しかも、そのスクールで成果を出された方はメチャクチャ多かったです！

当時は「生徒」という立場ながら、その圧倒的な成果者の人数に驚きまくってたのをよく覚えていますから。

要は「基礎編」という言葉に「どうせ大したことない」的な恒例の「勝手なイメージによる決め付け」をせずに、しっかりご覧頂きたい・・・という事ですね。

「第1ステージではどのような事をするのか？」

「それはどれくらいの時間を使うものなのか？」

「行う作業は自分でも本当にできるのか？」

「難しいことを考えたりしなくていいのか？」

「その結果、どれくらいの時間で成果が出るのか？」

こういった点をしっかりご覧頂きたいと思います。

勝手なイメージで「良いことばかり」を想像するのではなく、逆に勝手に出来ない理由や「悪いイメージ」を膨らませるのでもなく、まずはあなた自身・・・
自分自身の目で見るといところから始めて下さい。

では、どうやって見て頂くか？ですが・・・

モニターの方にご協力頂いて「ゼロから実践する」という検証を行いましたので、そちらの「実践・検証動画」をご覧頂こうと思います。

モニターとしてご協力頂いたのは、結婚を控えたとてもキレイな女性です。

結婚相手となる旦那さんが「転勤族」なので、ご自身は定職につけないため、自宅にて1人で出来るアフィリエイトに興味を持たれたようで、モニターに応募して下さいました。

そんな「**全くアフィリエイト経験ゼロ**」という超初心者さんの彼女でも、**PPCアフィリエイトは出来るのか?**と言うのを見てもらいたいと思います。

もちろん「**具体的な作業内容**」も丸っとお見せしますから、ご自分でもできそうかを見て頂ければと思います。

丸っと全てお見せするという事は、そこに「**偽りが無い**」ということの証明でもありますので、しっかりご覧頂きたいと思います。

少しでも「**疑い**」を持たれたままだと、何度も繰り返しお話している「**確信**」が持てなくなるので、お互いにとって何も良いことはありませんからね。

あ、ただ・・・・・・・・

1点だけ注意点があります。

実践・検証動画の注意点

モニターさんの実戦動画をご覧頂く上で、1点だけ注意しておいて頂きたいことがあります。

それは、昨日、今日と2本のレポートでお伝えした「**環境**」に関してです。

「正しい環境がないと稼げるようにはならない」

これは僕なりの答えの1つで、稼げるようになるには「正しいノウハウ」と「正しい努力」と「正しい環境」が必要・・・

そうお話してきました。

- ・分からない時に隣で教えてくれる人がいない・・・
- ・実際に稼いでいるサイトや管理画面を直に見られる機会がない・・・
- ・行っている作業の先に、稼げるようになっている自分像が想像できない・・・
- ・何かの壁にぶつかった時に、即座に解決できる手段がない・・・
- ・友達だと言える距離感で、切磋琢磨できる人が身近にいない・・・
- ・ネット上の希薄な関係ではなく、リアルな居場所や仲間がいない・・・
- ・正しい情報だと確信できる機関や会社、人との繋がりが無い・・・

こういった状況が稼げない理由の1つだと確信しているので、これらを改善する為の【環境・居場所】を作ろうとしているわけですね。僕は。

その「環境・居場所」こそが【アフィリエイトLab】だとお伝えしたかと思いません。

それで、ですね。

これから（次回のメールから）あなたにお届けする「実践動画」では、少なくとも僕がモニターさんの隣について、細かな指導を行ったり、気軽に相談してもらったりして教えています。

で、ここが重要なのですが・・・

僕が作ろうとしている【アフィLab】という環境は、それと同じような事が行える環境作りです！

今回の検証においては、一緒にがんばっていける「仲間」まではありませんが、アフィ Lab においてはそういった「リアルな仲間」も作りつつ、切磋琢磨していける環境も作り上げたいと思っています！

なので、ひとまず今回ご覧頂く検証動画では、実践してくれたモニターさんが「あなた自身」だと思ってご覧になって下さい。

実際にアフィ Lab を作ることが出来れば、このモニターさんと同じようなことが再現できるわけですから、「ただのモニターさん」ではなく、「あなた自身」という目線でご覧頂ければと思います。

たったいま行っている作業は合っているのか？
進めている方向性で間違っていないか？
やり方はこれで良いのか？

こういったことが気軽に相談できて、場合によっては隣で教えてもらえて、ツールやサービスの使い方なんかもサクッと尋ねることが出来る・・・

しかも、教えてくれる相手が「間違いなく」稼いでいる人で、教えてもらっているノウハウで「確かに」成果が出せると確信を持つことが出来ている・・・

こういった環境に身を置いた上で、本物のノウハウを実践できるとしたら・・・

土台が出来てくれば次のステージへとステップアップ出来るとしたら・・・

少しは【稼げている自分像】を、リアリティを持ってイメージして頂けるのではないのでしょうか？

そうなれば、また1人「アフィリエイトで稼げる人」が誕生し、経済的な自立を果たすことができるようになる・・・

そうなって頂ければ嬉しいです。

そんなわけで、随分長くなってしまいましたが、これで今日お伝えしたかったことは以上となります。

作業レベルにまで落とし込んだノウハウやアフィ Lab のイメージなんかは、追ってお届けする「実践・検証動画」をご覧ください。

そうすれば全てお分かり頂けると思いますので。

それですね。

最後に1点だけあなたにお伺いしたいことがあります。

これから僕は「アフィリエイト Lab」を作っていきたいと思っているのですが、誰も興味がなければ何の意味もありません。

僕としては非常に楽しみだし、必ず大きな成果を出せると思っているし、むしろこういう環境が無いとダメだと思っているのですが、そう思っているのが僕一人では全く意味がありません・・・残念ですけど・・・

なので、事前に「それって求められてるの？」という事をあなたにお伺いしたいので、あなたの率直なご意見を聞かせて頂けませんか？

頂いたご意見には全て目を通して頂きますし、真摯に受け止め、全てに必ず返信させて頂きますので、1対1・・・本音と本音で意見交換させて頂ければ嬉しいです！

「絶対あった方が良い！」

「別にいらないのでは？」

「非常に楽しみな環境ですね！」

「私は1人の方が気楽だな。」

などなど。

何でも構いませんので、思ったまま・・・むしろ「こういうのも出来ないかな？」などの提案も含めて、あなたのご意見を頂ける場合は、下記からお願いします。

■メールアドレス

info@afi-lab.com

■件名

ラボ構想に関して

■質問

アフィリエイトLab構想に関して、あなたなりの率直なご意見をお願いします。「ご提案」があれば併せて頂けると幸いです。

そもそもアフィリエイトLabは、参加者の皆さん「皆で一緒に」運営していきたいので、

「せっかくだから〇〇って要素もある方がいいのでは？」

「時には△△なんかの遊びもあるといいよね！」

などのご提案、ご要望は大歓迎です！

「先生と生徒」ではなく「切磋琢磨できる仲間」として楽しんで運営していきたいので、僕にも気を使わずに本音をバンバンぶつけて頂けると嬉しいです。

どのようなご意見が届くのか内心ビクビクしている自分もいますが、そういう事も含めて「楽しみ」なので、気兼ねなしにご連絡下さいね！

さて、それでは・・・

昨日のレポートより更に長い長いレポートになってしまいましたが、最後までお付き合い頂き本当の本当にありがとうございました。

かなり疲れたのではないのでしょうか？

僕もメチャクチャ考えて苦勞もして書き上げたレポートなので、こうして最後までご覧頂けると、なんだか気持ちがホッコリします。

頑張って書いて良かったな〜っと。(笑)

次回のメールからは主に「動画」を中心にお届けしていきますので、今度は動画でお会いしましょう！

動いている僕を見て頂ければ、いかに僕が「普通の若者なのか」がお分かり頂けるかと思いますので、

「なんだ。こんな普通の若造に出来るなら、俺（私）にだって出来るな！」

と、思って励みになれば嬉しいな〜っと思います。

自分で自分をティーアップ出来ないのが、どこか寂しくも悲しくもありますが、それはそれで事実なので、ありのままを見て頂ければ幸いです。(笑)

それでは、また次回・・・次のメールを楽しみにお待ち下さいね！

株式会社アリウープ
井口大輝（いぐちたいき）
info@afi-lab.com